

## 新潟手の外科研究所病院の今後の事業計画（平成 30 年 7 月策定）

## 1. 基本情報

医療機関名：新潟手の外科研究所病院

開設主体：一般財団法人新潟手の外科研究所

所在地：北蒲原郡聖籠町諏訪山 997

許可病床数：50 床

（病床の種別）一般病床

（病床機能別）急性期

可動病床数：50 床

（病床の種別）一般病床

（病床機能別）急性期

診療科目：整形外科（手外科、上肢の整形外科に限定）

職員数：（86 名）

医 師 8

看護職員 看護師 37 準看護師 5 看護助手 3

専門職 放射線技師 3 臨床検査技師 2 作業療法士 5

薬剤師 2 臨床工学技士 1 管理栄養士 1

事務職員 19

## 2. 現状

- \* 当院の特徴は手を中心とした上肢の整形外科に特化した専門病院である。  
（手外科は専門医認定機構の中で基本診療科の上の 2 階建ての部分に位置する専門領域の診療科であるが、まだ標榜科になっていない）
- \* 扱う疾患は、救急を含む新鮮外傷の他、他医で初期治療を受けたが変形や拘縮が残存しサルベージが必要となった外傷の陳旧例、変形性関節症、腱鞘炎などの非化膿性炎症、細菌感染による化膿性炎症、手根管症候群に代表される絞扼性神経障害、腫瘍性病変など多岐にわたり、手術を行う場合が多い。
- \* 手術件数は年間 2900 件前後で開院以来推移しており、平成 30 年 6 月 20 日の読売新聞によれば国内の手外科手術を行う病院のランキングでは圧倒的に件数が多い。
- \* 受診する患者さんの住む地域は、新潟市が最も多いが、新発田、村上、阿賀野、五泉、三条、燕、佐渡が多く、数は少ないが長岡、魚沼、柏崎、上越、糸魚川と県内は下越を中心に全県下にわたる。県外からは北から

秋田、庄内、置賜、会津、郡山、いわき、栃木、群馬、東京、神奈川、静岡、長野、富山と新幹線や高速道路を使って 3~4 時間で来られるエリアの患者さんが来る。海外からはロシア極東地域の患者を扱った。

\*入院患者は全て手術の患者である。特殊な術後リハビリ訓練が必要な例や、感染が治まるまで数度の手術が必要な例を除くと、短期入院が中心である。

\*平均在院日数 5 日前後、ベッド稼働率 80%弱、  
届出入院基本料 急性期一般入院基本料 7

\*県立リウマチセンターと連携があり、患者の紹介や、研修医の交流を行っている。

### 3. 自施設の課題、限界

\*整形外科の単科病院であるため、重症の循環器系等の合併症ある患者さんや複合損傷で全身状態が悪い患者さんは手術の適応があっても受け入れが困難である。このような患者さんは大学病院や、新潟市民病院に受け入れをお願いするしかない。

\*自家用車がないと当院へのアクセスはやや困難となる。JR 白新線佐々木駅からは 3 km 離れており、JR でアクセスする場合、駅からタクシーを利用するしかない。

### 4. 今後の方針

\*現状の急性期医療で上肢に特化した整形外科の診療を維持する。

\*将来新潟県の人口減少が進み、県内からの受診患者が減少した場合は、現在できるだけ地元の手外科専門医に紹介している県外からの受診患者を積極的に受け入れることも考える。

\*診療する医師の若返りをはかり、高度の診療レベルを維持する。